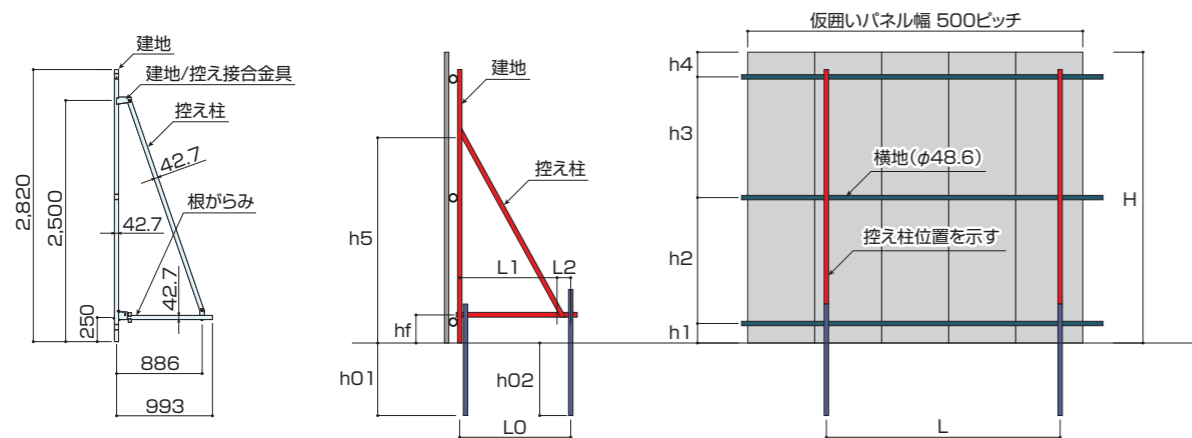


ユニバーサルパイプ 3010タイプ仮囲い検討書 (アドフラットパネル 高さ3mの場合) 打込み単管仕様

- 1.設計条件
 当検討書は、下記の条件のもと検討するものである。
- ① 以下の指針・規準等を準拠する。
 ・建築学会「鋼構造計算規準-同解説」
 ・仮設工業会「改訂 風荷重に対する足場の安全技術指針」
- 土質状況 土質 粘性土
 N値 N= 5
- ② 設計風速 Vz=21.5m/s
 東京 23区(地域区分: IV 一般市街地として)
- ③ 本仮囲いの建地/控え柱/根がらみ材は、溶接接合し一体化されており、そのユニットに対し、横地単管および打込み単管を接合して耐力を確保している。

2.設定寸法

仮囲い高さ	H = 3.000m
建地単管 設置間隔	L = 1.800m
横地単管パイプの設置間隔	h1 = 0.150m
〃	h2 = 1.350m
〃	h3 = 1.250m
〃	h4 = 0.250m
控え柱の支点と建地単管の間隔	L0 = 0.950m
控え柱の根がらみ接合部の位置	L1 = 0.886m
根がらみ接合部から控え側支点の距離	L2 = 0.064m
建地単管をサポートする控え柱の位置	h5 = 2.500m
根がらみ単管高さ	hf = 0.250m
打込み単管(建地側)	h01 = 1.200m
打込み単管(控え柱側)	h02 = 1.200m



(横地単管/打込み単管: φ48.6 × 2.4(STK500) (建地/控え/根がらみ: φ42.7 × 1.6(STK700相当))

検定結果一覧

部材	検定値	判定	部材	検定値	判定
アドフラット(h3m)	0.156	≦ 1.0 OK	控え接合(溶接/ボルト/C)	0.572	≦ 1.0 OK
横地単管	0.307	≦ 1.0 OK	根がらみ	0.227	≦ 1.0 OK
建地	0.781	≦ 1.0 OK	打込み単管 圧縮支持力	0.755	≦ 1.0 OK
接合部	0.746	≦ 1.0 OK	打込み単管 引張支持力	0.953	≦ 1.0 OK
控え	0.275	≦ 1.0 OK	打込み単管 部材耐力	0.434	≦ 1.0 OK

意匠登録番号第1653041号 / 特許第7105453号

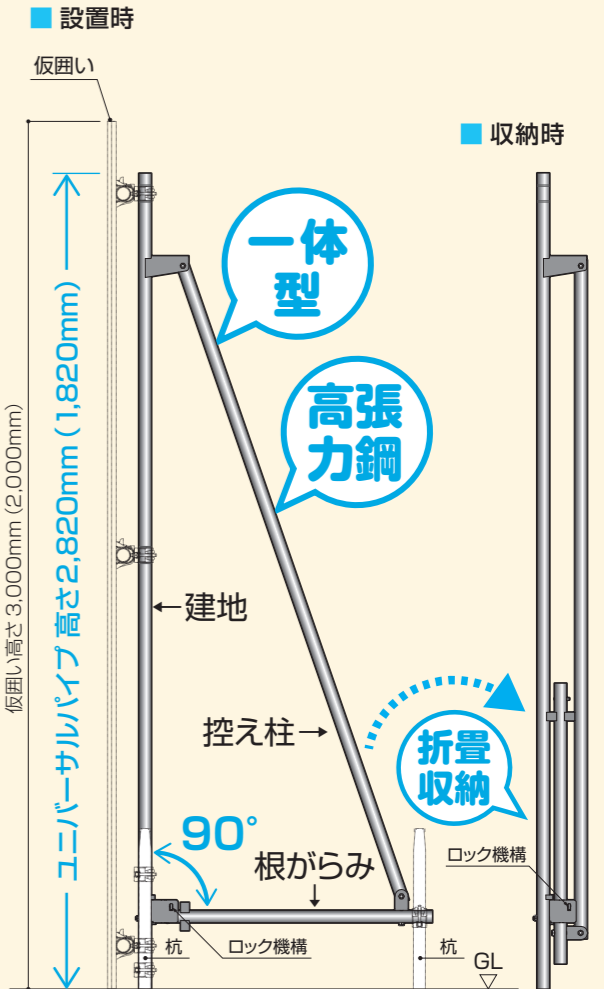
一体型下地材で仮囲いを簡単に設置できる

ユニバーサルパイプ

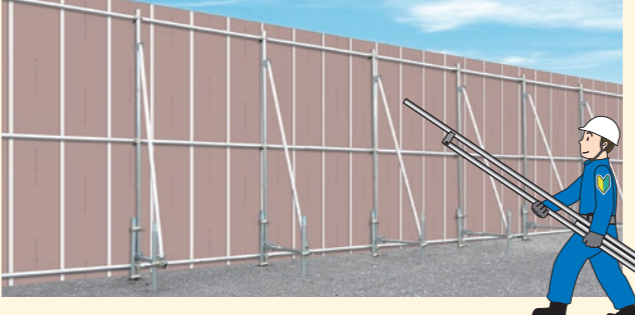
販売品

特長

- 部材一体型**
仮囲い用下地部材が一体型です。(建地・控え柱・根がらみ)
- 軽くて強い**
パイプ部は軽くて強い高張力鋼(STK700相当)です。しかも折りたたみ式なのでかさばらず移動も簡単です。
- 組立て・収納が簡単**
部材の組立て・収納が簡単にロック機構でしっかり固定できます。
- 作業の優位性**
仮囲いの設置、解体、盛替え等、在来に比べ部材点数が少ないので、作業がやりやすくなります。重量も軽く、間配りしやすいです。



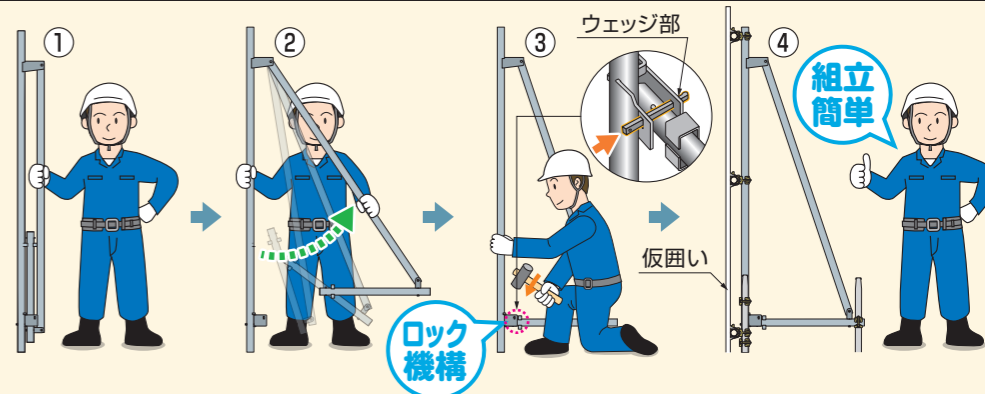
設置例(現場側)



在来控え部材一式



ユニバーサルパイプ



■ 販売

日本セイフティー株式会社
 NIHON SAFETY CO.,LTD.
<http://www.nihonsafety.com>

本社 〒102-0082 東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル11F
 東日本第1営業部 TEL.03-6369-2221 FAX.03-6369-2220
 東日本第2営業部 TEL.03-6369-2222 FAX.03-6369-2230
 ラップン事業部 TEL.03-6369-2223 FAX.03-6369-2228
 大阪支店 〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目5-16 本町スクエアビルII
 営業部 TEL.06-6260-1122 FAX.06-6260-1123
 東北支店 〒989-1503 宮城県柴田郡川崎町川内北川原山228-5
 TEL.0224-85-2331 FAX.0224-84-2333
 名古屋支店 〒496-0026 愛知県津島市唐臼町ニツ池60番地
 TEL.0567-33-0077 FAX.0567-33-0078
 広島支店 〒731-0223 広島県広島市安佐北区可部南5丁目6番1号
 TEL.082-819-1877 FAX.082-819-1878
 四国支店 〒761-8031 香川県高松市郷東町577番地5
 TEL.087-832-8181 FAX.087-832-8180
 九州支店 〒811-2104 福岡県糟屋郡宇美町井野316番地585
 TEL.092-957-6812 FAX.092-957-6813
 札幌営業所 〒001-0915 札幌市北区新琴似町574-2
 TEL.011-769-7631 FAX.011-769-7630
 静岡営業所 〒421-0303 静岡県榛原郡吉田町片岡8番2
 TEL.0548-32-6661 FAX.0548-32-3456

■ 総販売元

株式会社アンドシー
 And S Construction
 〒332-0022 埼玉県川口市仲町4-6 TEL.048-287-8695

■ 取扱い店

◆ カタログ掲載商品について
 このカタログの掲載内容は、2022年10月1日現在のもので、製品改良のため、仕様及び外観の一部を予告なく変更する場合があります。

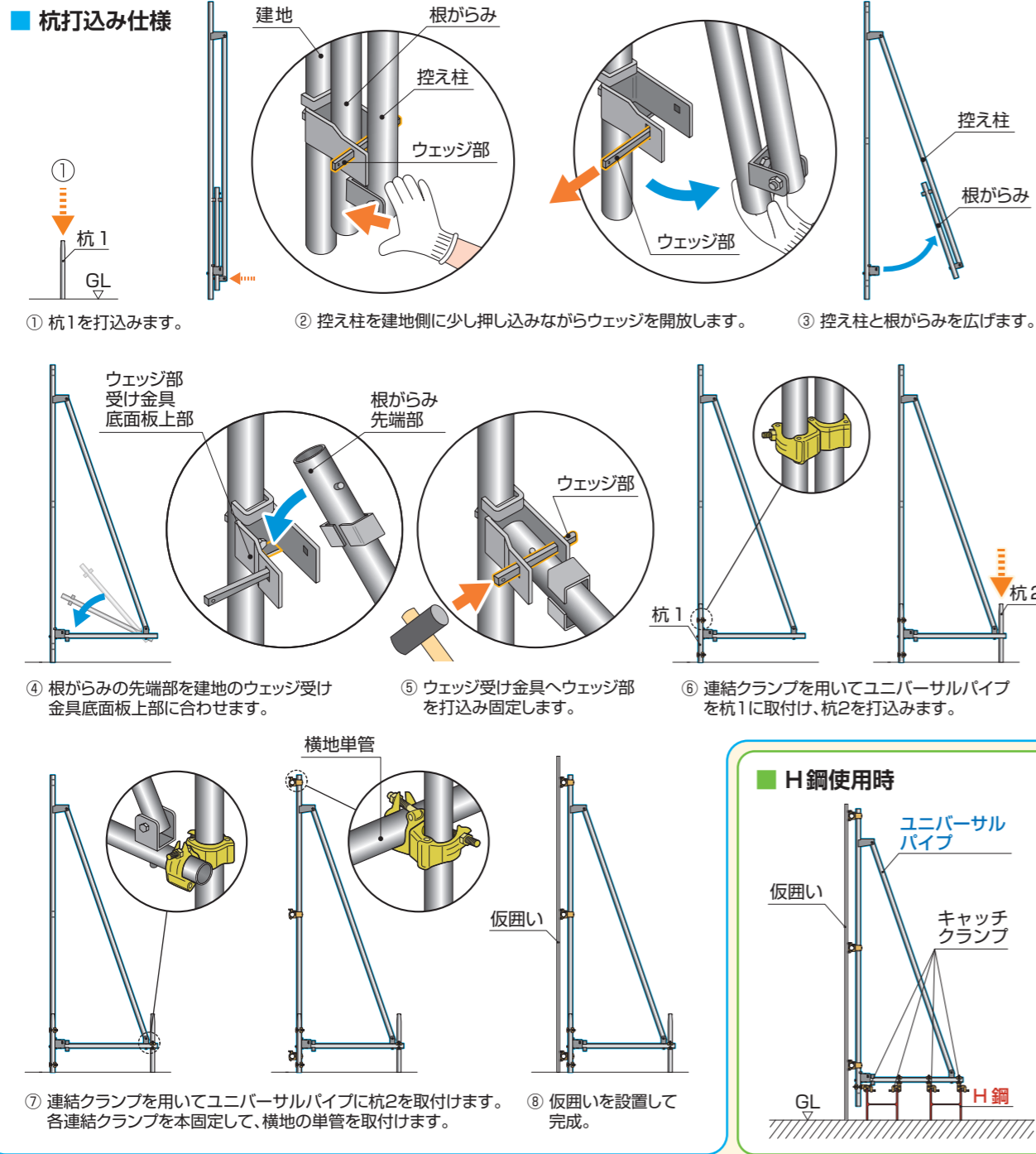
◆ 地域により取り扱いのない商品や色、サイズ、仕様が異なる場合がありますので、詳細は各担当にお問い合わせ下さい。◆

USPU-2210-05

仮囲いの一体型下地材

ユニバーサルパイプ

設置手順



【使用上の注意】

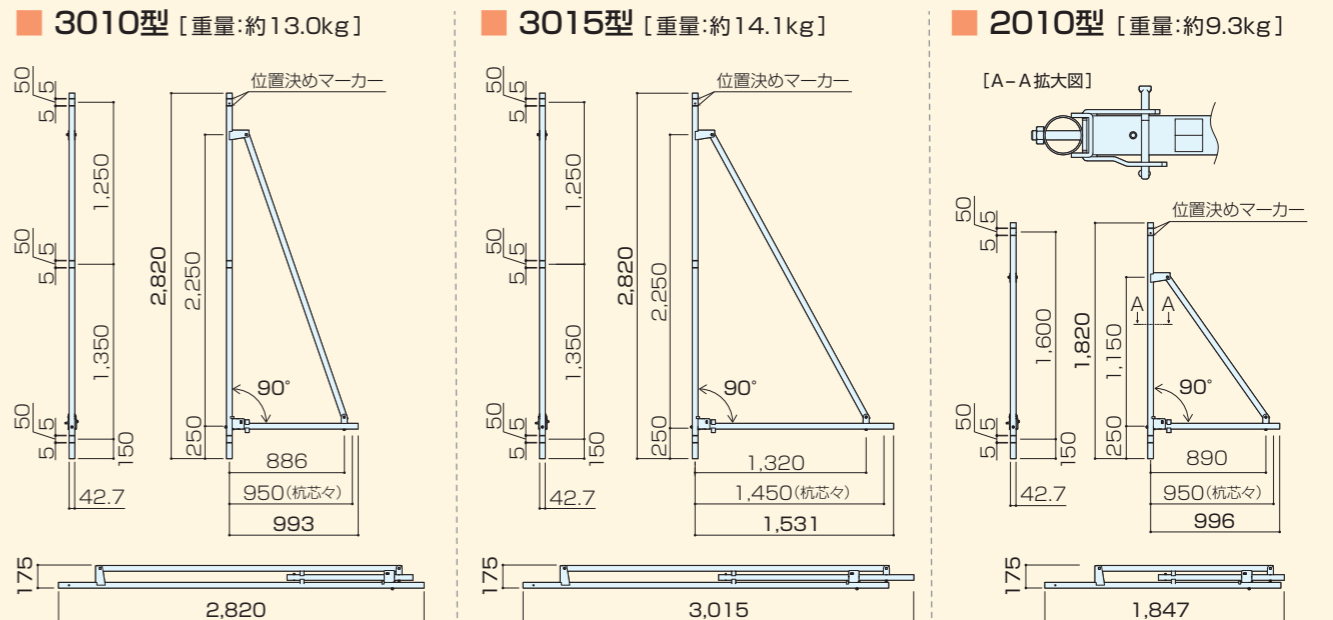
- 1) 本来の目的以外での使用はおやめください。
- 2) 改造等はおやめください。
- 3) 製品に何らかの異常がある場合は、使用をおやめください。
- 4) 設計風速はあくまでも目安であり、強風等現場状況に合わせて控え柱を追加し、補強してください。
- 5) クランプは適正なトルクで締付け、確実に緊結してください。
- 6) 組立て時、解体時に手の挟み込みに注意してください。
- 7) 組立て時、建地と根がらみを固定する際、ウェッジをウェッジ受け金具へしっかり打込んでください。
- 8) クランプは兼用クランプをお使いください。
- 9) 位置決めマーカは目安の為、現場の状況に合わせてお使いください。

比較表 (在来工法 / ユニバーサルパイプ)

在来工法 (3スパン分)	ユニバーサルパイプ工法 (3スパン分)	比較結果
組立 40分46秒 解体 19分57秒	組立 19分06秒 解体 5分37秒	約2倍早い組立 約3倍早い解体
横地単管、打込み単管、仮囲いの設置時間は含んでいません。3スパンは、下地材4セット(仮囲い約11枚分)になります。時間はテスト施工の結果であり、時間を保証するものではありません。		組立 21分40秒差 解体 14分20秒差
在来工法 (18m分)	ユニバーサルパイプ工法 (18m分)	比較結果
総重量516.6kg ÷ 18 仮囲い設置時 1m幅あたりの部材重量 28.7kg/m	ユニバーサルパイプ 総重量438.7kg ÷ 18 仮囲い設置時 1m幅あたりの部材重量 24.4kg/m	効率的! 約115m分 積載効率 19%UP 積載 → 4tトラック・積載重量(2,800kg)
在来控え部材一式	ユニバーサルパイプ 3010型	比較結果
根がらみ ×1 控え柱 ×1 建地 ×1 自在/直交クランプ ×3	ユニバーサルパイプ ×1	軽い! 重量約20.1kg 控え材重量 35%DOWN
積載効率は重量から算出したものであり、積載の量を保証するものではありません。		

寸法図

単位 (mm)



仕様

建地・控え柱・根がらみ			各接続金具	
パイプ径: φ42.7	厚さ: t1.6	材質: 高張力鋼 (STK700相当)	厚さ: t2.5	材質: SS400相当